

保健体育科

教科の目標等

保健体育科では、学校教育方針に掲げる「自ら学ぶ意欲とともに、考え、表現する力と豊かな創造性」を育むため、生徒が3年間の保健体育の授業を通じてつける力を大きく次のように設定しています。

1. 互いに学び合い、高め合う力
2. 運動の学び方

授業

体育においては、以下のような「学習のねらい」により学習活動を行っています。

1. 生徒相互の学びの獲得と活動のよろこびを得る。
2. 生涯にわたり運動に親しむことのできる運動の学び方を得る。
3. 多様化した生徒の興味、関心に応えられるよう、領域のバランスに配慮する。

さらに、次の様に、学年毎にその活動に特徴を持たせています。

- ・ 1年生：一斉展開のなかでの課題解決的体育学習の基礎を身につける。
- ・ 2年生：グループ学習の場面を通して課題解決能力を発展させる。
- ・ 3年生：生徒が主体的にグループのリーダーとなり、生涯学習につながる体育の学びを身につける。

各学年の1単位または2単位について2クラス3展開による選択学習を実施しています。1・2年生の段階的な学びから、3年生では生徒のリーダーが活動の準備段階から計画を立て、担当教師の支援を受けながら練習から試合運営へと課題解決的学習活動を展開させていきます。これらの学習活動を通して、スポーツ場面におけるリーダーとしての資質の習得を目指しています。